

わたしの中の せんそう①

地下 末吉
(高石市)

大正元年(一九一二年)生まれ

わたしは、昭和15年1月、臨時召集を受け、大阪の部隊に入隊しましたが、信太山の夜間演習で左足首を骨折、半年で除隊になりました。今も長道は苦手で、おまけに寒くなると左足だけが冷えきってしまいます。

義姉の息子もいっしょに召集を受けましたが、彼は戦地に派遣され、私が二度目の召集から帰ってみると、村の軍人墓地に眠っていました。信太山は、わたしにとっては今なおほろ苦しい思いの残るところです。

除隊から1年後の8月再度の召集を受けたときの集結の地が信太山だったのです。ここで部隊が編成され、町の民家に分宿、炎天のもとで訓練を受けました。(訓練を受けた学校も、お世話になったお家の名も、今は記憶にありません)

8月も終わりに近い一夜、部隊は校庭に集結、貨物列車につめこまれて、夜明けの大阪築港に到着しました。数時間の休憩の後、行先も知らされないまま、古びた真黒い船体の貨物船に乗船しました。船内は仮設の二段ベッド、人

戦争体験手記募集を見て、お寄せいただいた手記を順次掲載しています。

寄稿 私の戦争体験 (67)

いきれでむせる暑さ、船底につながれている軍用馬の糞尿のにおい(ここのけは太い氷柱がたてられていました)、ひどい横ゆれによる酔いで生きた心地もなく、ほとんどの者がおきあがる元気もありませんでした。長い長い時間でした。いつ着くのか、どこへむかって走っているのか、そんなこと、もうどうでもいいことでした。

ようやくたどり着いたところは、釜山というかけ札に見える殺風景な港でした。上陸したとたん、何ともいえない鼻をつくにおいがおそって来ました。それが「にんにく」のにおいであることを知ったのは、ずっと後のことでしたが、それ以来「にんにく」と聞くだけで、あの異臭が思い出されて、どうにもうつけられなくなってしまうました。

釜山から、またムシ口敷の貨物列車につめこまれました。外からわずかの光をいわれるだけに扉はしめられたままです。人家のまばらなところどころの駅で、長い時間退避しながら、朝鮮の首都京城の北、龍山駅に到着、郊外の朝鮮第二十二部隊に編入されました。やがて、部隊は野戦隊、残留隊と選別され、わたしは残留の九中隊に編入、中隊人事係助手として勤務することになりました。

この手記は1982年に執筆されたものです。(続く)

お楽しみクイズ クロスワードパズル

●応募方法/郵便ハガキにクイズの答え・住所・氏名・年齢・電話番号・友の会に対するご意見等を記入の上、〒590-0821 堺市堺区大仙西町6丁184-2 友の会事務局「お楽しみクイズ」係あてに郵送か、FAX(072-244-7860)下の二次元コードで取得できるメール(Tomo-kenkou@mimihara.or.jp)へ。
●しめくり/2024年1月10日(水)消印有効
●当選発表/厳正なる抽選の上、10人のかたに賞品(図書カード500円分)を、賞品の発送をもって発表に替えさせていただきます。
●クロスワードパズル解答はがきに書かれた「ご意見」は、紙面に掲載させていただきます。ご了承ください。



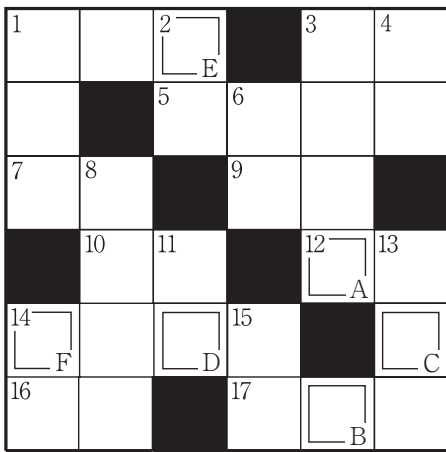
タテのキー

- ①の繭から生糸を紡ぐ
- ②10年の家屋
- ③帽子。――を脱ぐ
- ④卵の白身と――
- ⑥歯専門の医学分野
- ⑧春。――講座
- ⑩で売る、――じま
- ⑬を尽くして天命を待つ
- ⑭昼晩の三食つき
- ⑮は津で持つ

ヨコのキー

- ①完全に治ること
- ③春夏秋冬
- ⑤ハックシヨン
- ⑦話の――を折る
- ⑨井、トン――
- ⑩で矢を射る
- ⑫ネガの対
- ⑭治るまで絶対――に
- ⑯一寸――は闇まつりごと

カギを解き、二重ワクに入る文字をA B C順に並べてできる言葉は何?



●10月号の答「キンモクセイ(金木犀)」
●応募数/123通
●正解者数/123人

短歌

限界は我思う程近くない
ぶつかるまでは走ってみるか
にぎやかに子等の山車ひく屋根をどぶ
白きパッチの夜の空に映ゆ

山本 義行
上田 雅子

俳句

新菓を干して一日の終はりけり
過去帳に記す妻の名夜長かな
ギンナンをひろい数えしウォーキング

高野 純
曾我部剛宏
岡田ヒロ子

川柳

流行語今年はやっぱリアルでしょう
霜月に夏物まといかき氷

古賀 光政
堀西 和子

*句を詠む時の情景や思いもお寄せください。
*俳句・短歌・川柳の次回締め切りは、2024年1月10日(水)です。
*特に、俳句・短歌のご応募お待ちしております。

私のおすすすめ! 簡単レシピ

おせちの一品「松風焼き」

今回は栄養士染原さんに教えてもらいました

- 〈材料〉
- 鶏ミンチ……………300g
 - 玉ねぎ……………1/2個
 - 卵……………1個
 - 味噌……………30〜50g
 - 青のり……………適量
 - けしの実……………適量



①ボールに鶏ミンチ、ミンチに切った玉ねぎ・卵・みそを入れてしっかり混ぜ合わせる。

②フライパンの真ん中に①を入れて、四角(立方体・座布団)の形に成型する。

③フライパンに蓋をし、中火の弱火で15分焼き、裏返して10分焼く。

④4つに切り分け、器に移し青のり。けしの実で飾る。

※焼く時間は、成形した大きさ・厚さによって変わります。

※お子さんやお孫さんと一緒に作るのもいいです。その時は、ビニール袋に材料を入れてしっかり混ぜ合わせて下さい。

簡単に美味しいレシピをご紹介します。
材料と作り方(3行程程度、写真(あれば)とおすすめポイントを書いて送ってください。
採用者には、図書カード(500円)をお贈りします。

編集後記

毎日、毎日万博のニュース。建設費2350億円、大屋根350億円だけがクローズされているが、夢洲の地盤対策や土地改良に大阪市の負担は788億円にのぼる。半年間の、終われば壊してしまう万博に市民の、府民の、国民の税金がジャブジャブ使われる。ホントにいる?万博って?(明)

「とも」「同仁会報」は、ホームページでご覧いただけます。下の二次元コードを読み取ってください。



◀社会医療法人同仁会「同仁会報みみはら」
http://www.mimihara.or.jp/mimihara.html



◀健康友の会みみはら一機関紙「とも」
http://www.mimihara.or.jp/tomo.html